



校長室より



令和6年3月1日

No.24

二学部高等部3年生の皆さん ご卒業おめでとうございます

校庭の木々の蕾もほころび始め、煙樹ヶ浜に春の息吹が感じられる季節となりました。前日の雨もあがり、体育館にも陽ざしが差しこむ中、3月1日（金）、県内の特別支援学校のトップを飾り、二学部（通学生）の高等部卒業式が行われました。今年度はまを巣立っていく高等部3年生は12名（一学部1名、二学部11名）います。本日は、二学部11名に、卒業証書をお渡しすることができました。ご卒業おめでとうございます。

卒業式の私の式辞の中では、家族への感謝を忘れないこと、安心できる仲間存在を大切にすること、母校は母港であり頼る場所でもあることを伝えさせていただきました。11名の卒業生は、個性あふれる生徒であり、前向きであり、新しい環境の中でも自分らしさを発揮してきっと頑張ってくれると信じています。

卒業式の門出の歌として全員で斉唱した曲が、いきものがかりの「YELL」でした。応援の際に発する声をエールと言いますが、この曲は飛び立つのを戸惑っている人の背中を押してあげるような歌詞なので、この学年にはよく合っているなと感じました。安心できる居心地のいい場所と心通わせられる仲間を見つけた3年生たち。でも自分の未来や夢に向かって、歩き始めなければいけない日がとうとうやってきてしまいました。負けないでほしい、がんばってこい、また会おうやという気持ちでお互いにエールを交わしていたように伝わってきました。

本校では、3月15日（金）に、二学部中学部卒業式、一学部の高等部・中学部、小学部の卒業式が予定されています。みんなで気持ちを込めて次のステージに送り出してあげたいと思います。

